

～お母さんに感謝の気持ちを花にこめて伝えよう～

親子で行く「花とふれあうスマイルツアー2016」(東京発)に 抽選で 30 名様をご招待

カーネーションの摘み取りとフラワーアレンジメントに親子で挑戦！

株式会社日比谷花壇(本社:東京都港区、代表取締役社長:宮島浩彰)は、5月8日(日)の母の日を前にした、4月16日(土)に、“お母さんに感謝の気持ちを花にこめて伝えよう”をテーマに、カーネーション生産農家での花の摘み取りと摘み取った花でフラワーアレンジメントを親子で体験するバスツアー「花とふれあうスマイルツアー」(東京発)を開催します。このイベントに、抽選で、小学生以下の子どもたちと保護者、30名様(1組4名様まで)を無料で招待します。(応募要領別紙参照)

東京から千葉県南房総市のカーネーションの産地にバスで移動し、生産農家で花の生産の様子を見学します。見学後には、カーネーションの花を摘み取り、摘み取った花を使って、フラワーアレンジメントの制作体験を行います。講習会では、当社のシニアデザイナー 石井 千花が講師を務めます。

今年で9回目を迎えるこのイベントは、子どもたちに、花の生産現場の見学、花の摘み取り、フラワーアレンジメント制作の体験等、花とふれあう機会を提供することで、花に親しみを持ってもらうとともに、母の日を前に、『お母さんに感謝の気持ちを伝える』サポートをしたい、また親子で一緒に花とふれあうことで、親と子の絆を深める場を提供したいと企画した取り組みです。

普段はなかなか見ることのできないカーネーションが生産されているハウスを見学し、世界で1つの個性溢れるアレンジメントを作る子どもたちの表情は毎年、生き生きと輝いています。

日比谷花壇では、子どもたちに、花やみどりとふれあう機会を提供し、花やみどりの魅力を体感してもらうことで、多様で豊かな心を育んでもらいたいと、親子で行く「花とふれあうスマイルツアー」をはじめ、幼稚園や小学校での“花育”に取り組んでいます。また花やみどりを教育活動、地域活動などに取り入れることで、子どもたちが人と地域のコミュニケーションを学んでいくことにも繋がると考えています。



生産農家でのカーネーションの摘み取り体験
(2015 年イベント開催の様子)



フラワーアレンジメント制作体験(2015 年イベント開催の様子)

株式会社日比谷花壇について

1872 年創業、1950 年に東京・日比谷公園店の出店後、株式会社日比谷花壇を設立。現在、全国に約 180 店舗を展開。ウェディング装花、直営店舗及びオンラインショップでの個人/法人向けフラワーギフトの企画・制作・販売、お葬式サービス、各種空間装飾デザイン・ディスプレイ、屋内緑化の設計・施工等を行い、花とみどり溢れるライフスタイルを提案しています。今後も、さまざまな日常の生活のシーンの中に、花とみどりのある生活文化を創造していきます。

親子で行く「花とふれあうスマイルツアー2016」(東京発) カーネーションの摘み取りとフラワーアレンジメントに親子で挑戦!

開催日時: 2016年4月16日(土) 9:00~18:00
コース: 東京発コース(集合場所:品川駅港南口(東口) 日新ビル前)
*コース詳細は、以下を参照ください。
対象: 小学生以下の子どもたちとその保護者・1組4名様まで
参加費: 無料
主催: (株)日比谷花壇
協力: 近畿日本ツーリスト(株)、三和園
招待人数: 東京発 30名
応募方法: ■ウェブサイトから応募

下記ウェブサイト内の申込フォームに、必要事項を記入の上、申し込みください。

親子で行く「花とふれあうスマイルツアー」URL:

<http://thanksmom.hibiyakadan.com/bustour/> (3月9日 UP 予定)

■はがきで応募

郵便番号、住所、電話番号、参加を希望するお子様と保護者それぞれの氏名・年齢・性別、ツアー参加希望人数を記入いただき、官製はがきで下記までお申し込み下さい。

宛先

〒108-8799 日本郵便 高輪郵便局 留

日比谷花壇 親子で行く「花とふれあうスマイルツアー」東京事務局 宛

締切: 2016年4月4日(月)17時 必着
当選発表: 厳正な抽選の上、当選者の方々にツアーへの招待状をお送りします。
コース詳細: 東京発ルート
9:00 品川駅港南口(東口) 日新ビル前 発~11:30 お昼~12:40 生産農家見学
~13:40 フラワーアレンジメント教室~18:00 品川駅港南口(東口) 解散
※ 旅程は変更になる場合があります。
※ 昼食はお弁当を用意しています。

訪問生産者: 三和園(千葉県南房総市富浦町青木 60)

約40年前からこの南房総の地でカーネーション栽培を営む三和園さん。屋号である三和園の由来は創業である三井清美さんが「和」という言葉を大切にされ三井の「三」と「和」をあわせたことから。現在2代目として三井清和さんがカーネーション作りを継承しています。

豊富な花色が魅力のカーネーション。今シーズン、清和さんの農園では約30品種を栽培中。花のボリュームとまっすぐに伸びたステム、そして花保ちの良さが三和園のこだわりです。ハウス内はいつも手が行き届き、採花後の品質管理も徹底しています。あたたかな南房総の気候と清和さん率いる農園スタッフみなさんの愛情でカーネーションを健やかに育てています。